**学界展望2012語学関係論文リスト**

**凡例**

このリストは2012年1月から2012年12月までに刊行された中国語学に関係する著書及び論文のリストである。まず中国語学会会員が執筆した著書や論文について、国立国会図書館、紀伊國屋書店等の書籍検索システムやCiniiArtickes、Magazineplus等の論文検索システムを利用して書籍調査を行った。それ以外の著作については、過去4年間に中国語関係の論文が掲載されたことがある紀要や雑誌を中心に補足的な調査を行うと共に、特定のキーワードを抽出して検索するなどの作業を実施した。またこれらのデータベースによる検索作業と並行して、関西大学図書館が所蔵する大学紀要や、中国語に関する論文が掲載されている雑誌を中心に実地調査を行った。作成したリストは、総記、文字・訓詁、音韻、語彙、語法、方言、教育・学習に分類し、それぞれ著者の名称順に並べて掲載している。（担当　氷野善寛・歩　　補訂臼田真佐子）

**【単行本】**

**総記**

明木茂夫『オタク的翻訳論 日本漫画の中国語訳に見る翻訳の面白さ 巻10』

上野恵司『ことばの散歩道IV 甚ダシクハ解スルヲ求メズ』白帝社

内田慶市・鼓宗・柏木治・角伸明・近藤昌夫著『文化の翻訳あるいは周縁の詩学』水声社

内田慶市・柏木治編訳『東西文化の翻訳：「聖像画」における中国同化のみちすじ』関西大学出版部

玄幸子『『語録解』研究―李氏朝鮮において中国語口語辞典はいかに編まれたか』関西大学出版部

菅野敦志『台湾の言語と文字 「国語」・「方言」・「文字改革」』勁草書房

高野繁男・徐萍飛監修『日本語・中国語における欧米語受容の現状とその比較研究』大空社

竹越孝『兼滿漢語滿洲套話清文啓蒙：翻字・翻訳・索引』神戸市外国語大学外国学研究所

文教大学文学部編『交錯する文化と言語：東アジアとの出会い』文教大学出版事業部

彭国躍『古代中国語のポライトネス：歴史社会語用論研究』ひつじ書房

**文字・訓詁**

石塚晴道編『漢字字體史研究』勉誠出版

円満字二郎『漢字ときあかし辞典』研究社

白川静『常用字解 第二版』平凡社

田中信一『中国言語文字現代化の推移1949年～1995年編年誌』鳳書房

矢野光治『中国漢字文化と日本』駿河台出版社

**語彙**

影山太郎・沈力編『日中理論言語学の新展望3 語彙と品詞』くろしお出版

北村亮介『中国語成語へのアプローチ』風詠社

孫樹林『現代中国の流行語：激変する中国の今を読む』風詠社

陳洲挙・山田芳明編訳『語気助詞付き　中国語会話感情表現パターン辞典』勉誠出版

林怡州『中国語四字成語・慣用表現800＋ことわざ』三修社

**語法**

影山太郎・沈力編『日中理論言語学の新展望2 意味と構文』くろしお出版

木村英樹『中国語文法の意味とかたち―「虚」的意味の形態化と構造化に関する研究』白帝社

張黎『漢語意合語法研究 基于認知類型和語言邏輯的建構』白帝社

**方言**

岩田礼『漢語方言解釈地図（続集）』好文出版

**教育・学習**

魏崇新・吳麗君・内田慶市・沈国威編『中日远程讲座撷英录：北京外国语大学・关西大学远程讲座文集』関西大学文化交渉学教育研究中心

国際文化フォーラム『外国語学習のめやす：高等学校の中国語と韓国語教育からの提言』国際文化フォーラム

平井勝利『教師のための中国語音声学』白帝社

松本洋子『日本語母語話者に対する中国語発音教育の理論と実践』早稲田大学出版部

**【論文】**

**総記**

I.F.Popova「俄国漢語研究概況」関西大学『東アジア文化交渉研究別冊』8

泉杏奈「魚返善雄と東京商科大学――上田辰之助との交遊を中心に」白帝社『松岡榮志教授還暦記念論集 中国学芸聚華』

内田慶市「開創域外漢語研究的新局面」関西大学『東アジア文化交渉研究別冊』8

内田慶市「白日昇漢譯聖經攷」関西大学『東アジア文化交渉研究』5

内田慶市「严复《英文汉诂》札记」関西大学大学院東アジア文化研究科『東アジア文化交渉研究』東アジア文化研究科開設記念号

甲斐勝二・羽田ジェシカ・間ふさ子・張璐・王毓雯「顔娟英「一九三〇年代台湾美術と文学運動」訳注」福岡大学『福岡大学研究部論集.A,人文科学編』

蔭山達弥「私と中国雑誌」東方書店『東方』374

黄英哲「テキストの伝播：台湾における「藤野先生」」中国文芸研究会『野草』90

周振鶴・紅粉芳惠訳・陳娟訳「文化史における和刻本漢籍の意義」関西大学東西学術研究所『関西大学東西学術研究所紀要』45

朱鳳「モリソンの日誌を通して見る東西文化交流」白帝社『中国語研究』54

徐一平「关于中国日语语料库的研制与应用研究」日本中国語学会『中国語学』259

徐秀瑩「台湾蒋政権における言語に関する政策について：政府公報を通じて」金沢大学大学院人間社会環境研究『人間社会環境研究』23

杉村博文「電子コーパスを用いた現代中国語文法研究」日本中国語学会『中国語学』259

宋桔「《語言自邇集》之協作者《瀛海筆記》之主角—晩清文化接触中的應龍田」近代東西言語文化接触研究会『或問』22

髙山亮太「早稲田大学図書館蔵『満漢字清文啓蒙』（宏文閣本）の「漢」について」好文出版『開篇：中國語學研究』31

竹越孝「小倉文庫所蔵本『象院題語』について（4）」古代文字資料館『KOTONOHA』110

竹越孝「小倉文庫所蔵本『象院題語』について（5）」古代文字資料館『KOTONOHA』111

竹越孝「小倉文庫所蔵本『象院題語』について（6）」古代文字資料館『KOTONOHA』112

沈国威「严复与其门生熊元锷」関西大学『東アジア文化交渉研究別冊』5

樽本照雄「ヘプバーン、マティーア兄弟と美華書館」清末小説『清末小説研究会』35

鄭丞惠・竹越孝「東洋文庫所蔵漢字本『老乞大』の新発見」好文出版『開篇：中國語學研究』31

陶红印「北美・中国的语料库语言学与现代汉语研究的现状及展望」日本中国語学会『中国語学』259

永井崇弘「官話和合訳『使徒行伝』における改訂手法：その特徴と官話体の構成要素について」福井大学言語文化学会『国語国文学』51

林ひふみ「赤いリュックと中国語辞典」青土社『ユリイカ』44(3)

福嶋亮大「辞書と法・道具・心意：中国の場合」青土社『ユリイカ』44(3)

福嶋亮大「進化の形成物としての白話――胡適の言語観およびコミュニケーション観の再検討」東方学会『東方学』123

古市大輔「『清実録』のなかの「東三省」の語とその用例・用法：18世紀清朝の対マンチュリア認識との関わりにも触れながら」金沢大学歴史言語文化学系紀要編集委員会『金沢大学歴史言語文化学系論集．史学・考古学篇』4

宮田和子「A.D.グリング編、対訳漢和英字書*Eclectic Chinese Japanese-English Dictionary*（1884）の参考文献をめぐって」近代東西言語文化接触研究会『或問』22

山崎直樹「中国語のコーパス：言語研究に関わるものを中心に」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

吉田智美「「文語体」と「口語体」のはざまで――葉聖陶の文体形成の背景」白帝社『松岡榮志教授還暦記念論集　中国学芸聚華』

李真「来华耶稣会士马若瑟（Joseph de Premare,S.J.）：生平及学术成就钩」関西大学『東アジア文化交渉研究』5

**文字・訓詁**

秋山学「呉音から西洋古典語へ（第2部）梵語語基表と呉音読み漢字索引」筑波大学文藝・言語学系『文藝言語研究.文藝篇』61

石川泰成「伝錦小路本『古文孝経』隷定古文竝異体字疏証(1)字形からみた鈔写の伝承性の検討」九州産業大学国際文化学会『九州産業大学国際文化学部紀要』52

石川泰成「伝錦小路本『古文孝経』隷定古文竝異体字疏証（2）字形からみた鈔写の伝承性の検討」九州産業大学国際文化学会『九州産業大学国際文化学部紀要』53

大橋由美「「すなわち」考」国学院大学『国学院大学紀要』50

小幡敏行「先秦の貨幣上に見える漢字について」白帝社『松岡榮志教授還暦記念論集　中国学芸聚華』

金子眞也「中国における繁体字に関する議論」龍谷大学『龍谷紀要』34(1)

川口榮一「《新華字典》中多音字來源攷證(五)」京都外国語大学国際言語平和研究所『京都外国語大学研究論叢』78

川口榮一「《新華字典》中多音字來源攷證(六)」京都外国語大学『京都外国語大学研究論叢』79

川幡太一「UCSにおける漢字異体字の情報処理」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

洪郁如「読み書きと植民地：台湾の識字問題」一橋大学『言語文化』49

三枝令子「常用漢字表の改定がもつ意味」一橋大学『言語文化』49

澤田達也「原本『玉篇』収録字の依拠資料」好文出版『開篇：中國語學研究』31

初昕妮「『訓点資料の研究（高野山西南院蔵）』における接続詞についての研究」日本比較文化学会『比較文化研究』101

徐剛「甲骨文“大采”“小采”探源」好文出版『開篇：中國語學研究』31

蕭旭「說文“褫”字音義辨正」好文出版『開篇：中國語學研究』31

鈴木俊哉「文字分類方式の変更が字形に及ぼす影響」情報処理学会『情報処理学会研究報告』2012-DD-86(3)

成明珍「中国の化学元素名に用いられる漢字について」早稲田大学大学院社会科学研究科『ソシオサイエンス』18

高久由美「「説文籀文」の時代：新出[マ]鼎銘の検討を中心に」国際地域研究学会『国際地域研究論集』3

高島俊男「形声字のはなし」講談社『本』37(1)

張希峰「《説文》所見“雙聲字”考釋」松山大学総合研究所『言語文化研究』31(2)

方国花「古代東アジア各国に置ける「カギ」の漢字表記（上）―「鑰」・「鎰」」『愛知県立大学大学院国際文化研究科論集・日本文化専攻編3』13

堀誠「漢字一日一字抄：漢字・漢語・漢文の窓〔九月の部〕」早稲田大学大学院教職研究科『早稲田大学大学院教職研究科紀要』4

堀誠「漢字一日一字抄―漢字・漢語・漢文の窓（七月・八月の部）」早稲田大学教育総合研究所『早稲田教育評論』26(1)

矢野光治「漢字の濫觴とその展開」立正大学文学部『立正大学文学部研究紀要』28

吉池孝一「東洋文庫所蔵女真字碑断片拓本について」古代文字資料館『KOTONOHA』114

吉池孝一「八思巴字漢語私印一顆　―“朱”印―」古代文字資料館『KOTONOHA』117

吉池孝一「厲氏1958 年の契丹小字研究:漢語音を利用した先駆的研究として」古代文字資料館『KOTONOHA』120

吉池孝一「西夏銭銘文の変遷と西夏の国情」古代文字資料館『KOTONOHA』121

李珊「现代中国汉字中的异体字」熊本学園大学付属海外事情研究所『海外事情研究』39(2)

刘玉环「读《张家山汉墓竹简[二四七号墓]》札记」白帝社『中国語研究』54

**音韻**

臼田真佐子「国家図書館蔵の黄以愚『重訂諧声表』の古韻分部」愛知大學文學會『文學論叢』145

太田斎「于母重紐問題と助紐字を巡る臆説」好文出版『開篇：中國語學研究』31

鏑木時彦「日本語，中国語，朝鮮語における破裂子音生成の特徴分析」社団法人日本音響学会『日本音響学会誌』68(5)

顧氷馨「外来語に見られる開音節化規則の習得：中国語母語話者への調査に基づいて」桜美林大学大学院言語教育研究科『言語教育研究』2

佐々木勇「親鸞加点本に呉音声調の年代差は無い」広島大学大学院教育学研究科『広島大学大学院教育学研究科紀要．第二部，文化教育開発関連領域』61

鈴木慎吾「切韻諸本残存状況一覧図：切韻諸本研究資料之一」好文出版『開篇：中國語學研究』31

舘野由香理「現代日本漢語におけるハ行子音の半濁音化について」文教大学文学部紀要委員会『文学部紀要』26(1)

舘野由香理「現代日本漢語における唇内入声音の促音化について」文教大学『文学部紀要』25(2)

段亚广「中原官话和《声音唱和图》铎药韵读音的关系」朝日出版社『現代中国語研究』14

張衛東「論《中原音韻》的魚模尤候“兩韻併收”」好文出版『開篇：中國語學研究』31

邓强「从《资治通鉴释文》看宋代“浊上变去”」白帝社『中国語研究』54

当銘盛之・費暁東・松見法男「日本語漢字二字熟語における中国語単語との音韻類似性の調査：同形同義語・同形異義語・非同形語を対象として」広島大学教育学部日本語教育学講座『広島大学日本語教育研究』22

富平美波「方中履『切字釈疑』「真庚能備各母異状」の条を読む（「切字釈疑」第5節訳注）」山口大學文學會『山口大学文学会志』62

富平美波「方中履『切字釈疑』「啌瞠上去入」の条を読む：「切字釈疑」第6節訳注」山口大学アジア歴史・文化研究会『アジアの歴史と文化』16

中西裕樹「「佳」の字音について」白帝社『松岡榮志教授還暦記念論集　中国学芸聚華』

中西裕樹「注音字母のすすめ」『トンシュエ』44

中村雅之「パスパ文字漢語の中舌母音 -hi- について」古代文字資料館『KOTONOHA』111

中村雅之「満文中の漢語語彙の表記」古代文字資料館『KOTONOHA』115

中村雅之「近世音の概念――「漢語近世音のはなし」補説」古代文字資料館『KOTONOHA』116

中村雅之「明清官話の周辺」古代文字資料館『KOTONOHA』117

中村雅之「長田夏樹氏の北京語ローマ字表記案について」古代文字資料館『KOTONOHA』118

中村雅之「長田夏樹氏の北京語ローマ字表記「gj-」などについて」古代文字資料館『KOTONOHA』119

中村雅之「濁音表記のことなど――対音資料についてのメモ」古代文字資料館『KOTONOHA』120

中村雅之「書史会要「いろは」漢字音注札記」古代文字資料館『KOTONOHA』121

針谷壮一「《漢語拼音方案》制定過程についての一考察」國學院大學外国語研究室 *Walpurgis* 2012

松浦四朗「日本語・中国語音声の比較研究：中国語話者の日本語音声習得について」姫路獨協大学大学院言語教育研究科日本語教育コース『日本語教育論集』21

水谷誠「『集韻』脱落字について」創価大学文学部外国語学科中国語専攻『創大中国論集』15

水野衛子「現代中国語のカタカナ発音表記をめぐって中国映画の通訳・翻訳の現場から」東方書店『東方』376

森賀一恵「『經典釋文』と朱熹注音」富山大学人文学部『富山大学人文学部紀要』57

矢放昭文「『三重韻』の系譜と展開」京都産業大学『あふひ（京都産業大学日本文化研究所報）』17

楊暁安「日中の母音と子音及びその比較」長崎大学『長崎大学大学教育機能開発センター紀要』3

渡邉大「顧炎武にとっての古音研究」文教大学出版事業部『交錯する文化と言語：東アジアとの出会い』

**語彙**

荒川清秀「近代日中の訳語の創造と受容」日本語学会『日本語の研究』8(2)

荒川清秀「知ルと“知道”」好文出版『日中言語研究と日本語教育』5

荒川清秀「中国語における外来語受容の歴史的・地域的変異」おうふう『外来語研究の新展開』

伊伏啓子「大槻文彦解『支那文典』：「副詞ノー部」について」関西大学中国文学会『関西大学中国文学会紀要』33

植田均「『海上花列傳』（韓邦慶著，呉越改写）現代北方語翻訳本の有用性」奈良産業大学『奈良産業大学地域公共学総合研究所年報』2

植田均「近世中国語シソーラス研究：“知道”、“暁得”等」奈良産業大学『奈良産業大学紀要』28

植田均「中国語シソーラス研究（PART1）」奈良産業大学『奈良産業大学地域公共学総合研究所年報』3

王瑩「日本語の擬音語・擬態語に対する感覚評価を中心とした日中対照研究：有声破裂音と無声破裂音との比較を通して」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

王其莉「日本語の「なければならない」と中国語の「必须」」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

王娟「日本語の接尾辞「的」について：中国語の「的」との関係」日本比較文化学会『比較文化研究』100

王彩芹「试论《德国学校论略》学科术语及其对日影响的可能」関西大学大学院東アジア文化研究科『東アジア文化交渉研究』東アジア文化研究科開設記念号

王志英「中国語の“暧味”と日本語の「曖昧」の違いについて：小学館日中・中日辞典第2版を参考に」日本言語文化研究『日本言語文化研究会』16

王秀英「日本語の複合動詞｢～こむ｣類と中国語の複合動詞“一进/入”類との対照研究-認知意味論からのアプローチー」東北大学大学院文学研究科言語科学専攻『言語科学論集』16

王周明「先秦至六朝“不如/若”差比句的变化机制——兼论对“如/若”比较句系统的影响」白帝社『中国語研究』54

王雪・浮田三郎「「ウサギ」にまつわる日中諺の対照比較考察」広島大学国際センター『広島大学国際センター紀要』2

王雪・浮田三郎「共通の話題を扱う「酒」に関する日中諺の対照比較考察」広島大学国際センター『広島大学留学生教育』16

王莉「《琵琶行》“间关”音义考订」好文出版『開篇：中國語學研究』31

岡原嗣春「異言語間に見る「時空」認識メカニズムの研究の一端：中国語の“点（dian）”についての考察：認知言語学的アプローチ」関西大学中国文学会『関西大学中国文学会紀要』33

小川利康「中国語コーパスを活用した中級語彙3,000語の選定」早稲田教育評論『早稲田教育評論』26(1)

柯惟惟「台湾と中国の語彙の差異：日系外来語を中心に」アジア社会文化研究会『アジア社会文化研究-』13

何華珍「日本蘭学漢字詞探源」近代東西言語文化接触研究会『或問』22

韩一瑾「English-Chinese Dictionary，1916（官话）中的“新词”(Modern terms)」関西大学大学院東アジア文化研究科『東アジア文化交渉研究』東アジア文化研究科開設記念号

呉漢江「“泊”（bó）字在唐代就有“停放（车辆）”之义吗？——兼就“泊车”一词的语源与杨琳先生商榷」白帝社『中国語研究』54

呉沛珊「詞・形容詞から作られた中国語の“-化 (hua)”」大阪大学大学院言語文化研究科『自然言語への理論的アプローチ』

蔡娟「“舍不得”と“不舍得”の史的考察」日本語文法研究会『研究会報告』32

桜井隆「満州ピジン中国語と協和語」明海大学『明海日本語』17

塩山正純「中国語訳聖書『神天聖書』の翻訳語彙の幾つかの特徴について」愛知大学国際コミュニケーション学会『文明21』28

島村典子「補語成分“开”の意味ネットワークについて」中国語教育学会『中国語教育』10

沈国威「新名词与辛亥革命时期之中国：以来自日本的影响为中心」関西大学『東アジア文化交渉研究別冊』8

成明珍「日中韓三国の化学専門用語について：漢字・漢語使用上の特徴を中心に」早稲田日本語研究『早稲田大学国語学会』21

曽根博隆「中国語常用四字熟語について」明治学院大学教養研究センター『カルチュール：明治学院大学教養教育センター紀要』6(1)

孫樹喬「意志・願望表現の「要」について：日本語の意志・願望表現との対照」神戸市外国語大学大学院外国語学研究科『神戸市外国語大学研究科論集』15

張科蕾「辞書から見る中日同形語「勉強」の意味変遷について」下関市立大学学会『下関市立大学論集』55(3)

張金平「《史記》方位詞研究」愛知県立大学『紀要.言語・文学編』44

張弘「中国語新語外来語の「カセット効果」」杏林大学外国語学部『杏林大学外国語学部紀要』2012

陳臻渝「「すみません」と「对不起」の使用条件の対照分析」大阪府立大学人間社会学部言語文化学科『言語文化学研究』7

陳力衛「英華辞典と英和辞典との相互影響：20世紀以降の英和辞書による中国語への語彙浸透を中心に」名古屋大学大学院文学研究科附属日本近現代文化研究センター『*Juncture*：超域的日本文化研究』3

陳力衛「語彙（史的研究）」日本語学会『日本語の研究』8(3)

陳力衛「和製漢語と中国語」お茶の水女子大学比較日本学教育研究センター『お茶の水女子大学比較日本学教育研究センター研究年報』8

中川正之・楊虹・朴英珠「日中韓漢字語研究序説：「恋愛」・「生活」・「運命」をめぐって」好文出版『日中言語研究と日本語教育』5

中村浩一「『普通話三千常用詞表』と『水滸』多音節動詞（4）」大東文化大学『大東文化大学紀要.人文科学』50

藤本健一「《汉语外来词词典》所收日语外来词中的法律词」大東文化大学語学教育研究所『語学教育研究論叢』29

方斐麗「コーパス言語学の方法に基づく日中対照研究：「推量」を表す中国語副詞の日本語訳を例に」国際アジア文化学会『アジア文化研究』19

水落いづみ「動作動詞の日中対照研究「はぐ」・「はがす」と「扯」」日本学生支援機構『独立行政法人日本学生支援機構日本語教育センター紀要』8

水野あゆ「翻訳を通してみた日中両語のオノマトペ」言語と交流『言語と交流研究会』15

宮下尚子「元雑劇に見える〈阿馬〉および〈阿者〉について」九州中国学会『九州中国学会報』50

宮本厚子「副詞“就”：単文・複文を通して」駒澤大學総合教育研究部外国語第1・第2部門『駒澤大学外国語論集』12

宮本大輔「現代中国語における女性への呼称語：北京での調査結果にもとづいて」福岡大学『福岡大学研究部論集．A，人文科学編』12(3)

李曦曦「自然会話中の中国語の「所以」の用法：日本語の「だから」との対照研究」花書院『言語と文化の対話』

李曦曦・松村瑞子「談話標識としての「だから」日本蘭学漢字詞探源に対応する中国語表現」九州大学大学院言語文化研究院言語研究会『言語科学』47

李妍「簡論《劉知遠諸宮調》中的疊音稱謂詞」好文出版『開篇：中國語學研究』31

李珊「浅析日语中与汉语的汉字同形的形容动词」熊本学園大学『熊本学園大学文学・言語学論集』19(2)

劉雅静「一語名詞文から見る「ダ」の意味機能：中国語の“是”との比較を兼ねて」日本語文法学会『日本語文法』12(1)

劉笑明・劉洋「日中両言語における「一般」と「普通」に関する一考察（国際連語論学会連語論研究（1））」日本語文法研究会『研究会報告』32

劉瑾玉「“域”之跨越—以厳復訳介《原富》為例」近代東西言語文化接触研究会『或問』22

劉驫「物語における日本語と中国語の文脈指示詞の対照研究：談話構造の観点から」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

林翠芳「多義語「打」の諸表現に関する一考察：日中両語の比較を通して」高知大学国際・地域連携センター国際連携部門『高知大学留学生教育』6

**語法**

池田晋「“这个+人名”と「この+人名」の現場指示用法について」筑波大学外国語センター『外国語教育論集』34

伊藤加奈子「“替～”を用いる中国語の感情表現について」信州大学人文学部『人文科学論集.文化コミュニケーション学科編』46

今村圭「明清白話小説における使役表現の変遷―“让”を中心に―」日本中国語学会『中国語学』259

尹洪波「汉语被动句研究说略」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

植田均「《海上花列傳》の言語――「程度のはなはだしい」ことを表す表現――」白帝社『中国語研究』54

上田裕「発見表現が成立するための語用論的条件」日本中国語学会『中国語学』259

于康「「目的語残存受身文」における目的語残存の条件について：中国語との対照という視点から」広島大学国語国文学会『国文学攷』214

鵜殿倫次「中国語の「動賓複合語」から見た日本語」愛知県立大学『紀要.言語・文学編』44

王亜新「中国語の“是”構文における“（一）个NP”の機能について」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

王亜新「日本語と中国語における名詞述語文の使用率に関する数値的統計の試み：日中対訳コーパスの応用例として」金沢大学人間社会環境研究科『応用言語学研究論集』5

王亚新「汉语判断句“S是（一）个NP”的语义功能及句式特征」朝日出版社『現代中国語研究』14

王燕「中国語訳から見た授受補助動詞構文」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

王学群「“了１”和“了2”」大東文化大学語学教育研究所『語学教育研究論叢』29

王学群「中国語の“被留学”について」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

王学群「论汉语［名词+上]和日语［名词+（の）うえ］的对应关系」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

王曦「接続助詞「ば」の用法と中国語訳について：『破戒』を中心に」愛媛大学教育学部国語国文学会『愛媛国文と教育』44

王志英「中国語の“进”と“〜进”の意味と構文形式について」沖縄大学『沖縄大学人文学部紀要』14

王周明「现代汉语普通话“有+VP”用法的现状及其与方言的关系试析」同志社大学『言語文化』15(1)

王天保「逆接複文における副詞の意味機能：中国語の「都」、「才」、「明明」の比較を通じて」日本比較文化学会『比較文化研究』100

王黎今「日汉语被动句识解对比研究」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

奥田寛「「“満+P（place）”+NP・AP・VP｣の認知的分析の試み」姫路独協大学外国語学部『姫路独協大学外国語学部紀要』25

小栗山恵「“会V一点儿”について」大東文化大学語学教育研究所『語学教育研究論叢』29

加藤晴子「中国語」東京外国語大学語学研究所『語学研究所論集』17

何宝年「中日同形語と受身」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

神谷智幸「現代中国語における“给V”構造の意味と機能」東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻『言語情報科学』10

韓涛「現代中国語における移動動詞に関する認知的考察：構文文法の観点から」愛知工業大学『愛知工業大学研究報告』47

木津祐子「「官話」の現地化：長崎通事書の二重他動詞「把」と琉球通事書の処置文」京都大學大學院文學研究科『京都大學文學部研究紀要』51

邢文柱「中国語における待遇表現についての一考察：日本語との比較を中心に」日本比較文化学会『比較文化研究』101

元春英「「助言」の談話構造に関する日中対照研究：日本人大学（院）生と中国人留学生のデータをもとに」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

黄英哲「否定的応答に関する日台対照研究」花書院『言語と文化の対話』

黄琬婷「“吧”と「だろう」の認識確認機能―発話状況と共有認識との関連―」日本中国語学会『中国語学』259

黄晓雪「也谈“了2”的来源」朝日出版社『現代中国語研究』14

崔玉花「日本語と中国語の結果キャンセル構文について」筑波大学一般・応用言語学研究室『言語学論叢オンライン版』4（通巻30号）

蔡娟「《碧岩录》动补结构特点及“V＋得+将+C”趋向式的历史演变」大東文化大学語学教育研究所『語学教育研究論叢』29

崔山佳「《略論人稱代詞帶修飾語的形式》質疑」好文出版『開篇：中國語學研究』31

崔山佳「《语体动因对句法的塑造》补说三题」朝日出版社『現代中国語研究』14

塩山正純「初期中国語訳聖書における介詞と連詞の用法に関する一考察」愛知大学語学教育研究室『言語と文化：愛知大学語学教育研究室紀要』27

史隽「二つの修飾要素を含む名詞句における日中指示詞の対照」九州大学大学院言語文化研究院『言語文化論究』29

下地早智子・任鷹「“V着”と「Vテイル」「Ｖナガラ」「Ｖテ」：非限界動作動詞の場合」対照研究セミナー 『CLAVEL』2

谢洪欣「元明时期汉语的连词及其特点」白帝社『中国語研究』54

謝新平「日中両語周辺現象から見る受動自動使役の連続性：「によって」受動文と「由字句」を中心に」福岡教育大学国語国文学会『福岡教育大学国語科研究論集』53

謝平「程度副詞“更”と“还”について」名古屋外国語大学『名古屋外国語大学外国語学部紀要』43

朱継征「副詞“再”と“又”について（その1）」金沢大学人間社会環境研究科『応用言語学研究論集』5

荀暁崢「关于“呢”表示疑问的功能问题」福岡大学言語教育研究センター『福岡大学言語教育研究センター紀要』11

徐雨棻「“刚好”和“恰好”用法辨析」日本中国語学会『中国語学』259

蒋家義「日本語構造伝達文法の中国語への適用：主述句の記述的研究」言語と交流研究会『言語と交流』15

章清「“报章文体”的是与非：略论晚清中国接纳汉语新词的曲折与影响」関西大学『東アジア文化交渉研究別冊』8

沈家煊「名词和动词：汉语、汤加语、拉丁语」朝日出版社『現代中国語研究』14

杉村博文「现代汉语可选论元转换为必有论元的三种途径」朝日出版社『現代中国語研究』14

石慧敏「动结致使构式的典型特征」朝日出版社『現代中国語研究』14

曹泰和「中国語の“把”構文と日本語の結果構文における対照研究：認知言語学の視点から」駒澤大學総合教育研究部外国語第1・第2部門『駒澤大学外国語論集』12

臧世俊「否定語の解釈とその用法について：中国語と日本語との比較を中心に」昭和薬科大学『昭和薬科大学紀要．人文・社会・自然』46

続三義「“把”字構文について」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

蘇紅「“是…的”句的偏误分析及其教学」立教大学『立教大学ランゲージセンター紀要』28

孫銀新「『語法修辞講話』に見る意味論的展開」京都外国語大学国際言語平和研究所『京都外国語大学研究論叢』79

高木裕子・宋善花「対称詞の待遇性による使用制限―日本語・朝鮮語・中国語の社会言語学的対照の観点から―」実践女子大学『実践女子大学人間社会学部紀要』8

高橋弥守彦「“被字句”と対応する日本語について」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

高橋弥守彦「中国語の状況語について」大東文化大学語学教育研究所『語学教育研究論叢』29

高橋弥守彦「日中対照研究から見る“回+空间词”について」日本語文法研究会『研究会報告』32

高橋弥守彦「被字句の語順について」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

竹越孝「『兼漢滿洲套話』における満洲語動詞の希求法・終止法語尾と中国語との対応」白帝社『中国語研究』54

田中寛「ヴォイスの中核とその周辺―新しい文法研究をめざして―」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

张轶欧「浅析“得”字补语的使用条件」中国語教育学会『中国語教育』10

張岩紅「日本語の受身文に対応する中国語について」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

张欣亮「“头”类前缀的形成及其判定」桜美林大学孔子学院『漢語与漢語教学研究』3

趙紅「介詞と格助詞の独立用法について――中、日言語対照研究の角度から」白帝社『松岡榮志教授還暦記念論集　中国学芸聚華』

张伯江・吴早生「汉语“指・量短语”的两种意义――兼论定冠词问题释」朝日出版社『現代中国語研究』14

張黎「汉语意合语法与汉语语法学的观念更新」桜美林大学孔子学院『漢語与漢語教学研究』3

张黎「汉语句式系统的认知类型学的分类―兼论汉语语态问题」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

张丽群「汉语“量词”与日语「助数詞」在分类上的对应关系」日本大学大学院文学研究科中国学専攻『中国語中国文化』9

陳麗君「台湾語「有+VP」と日本語「V+テアル」との対照研究：構文・意味を中心に」新潟大学大学院現代社会文化研究科「言語の普遍性と個別性」プロジェクト『言語の普遍性と個別性-』3

田禾「现代汉语中的“在”及其否定形式」関西学院大学言語教育研究センター紀要委員会『言語と文化』15

中島悦子「日中対照研究「ヴォイス」―受身を中心として―」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

生天目知美・劉雅静・大和啓子「日中韓の友人会話における依頼の談話展開」筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科応用言語学コース『筑波応用言語学研究』19

西香織「中国語の呼びかけ語の語用論的機能について―出会いのあいさつを中心に」中国語教育学会『中国語教育』10

裴麗「中国語の介詞“向”と日本語の複合格助詞「~に向かって」,「~に向けて」」広島大学大学院国際協力研究科『国際協力研究誌』18(3)

白愛仙「“A有B+C”構造の兼語文」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

马国彦・潘海华「基于中心理论的话语内嵌与返回中心解析」朝日出版社『現代中国語研究』14

马真「如何把握好虚词的意义和用法」桜美林大学孔子学院『漢語与漢語教学研究』3

畑中香乃「日本語と中国語の依頼談話における「依頼開始」ストラテジーの考察：サービス・エンカウンター場面に焦点を当てて」西日本言語学会『Nidaba』41

早津恵美子「使役動詞を条件節述語とする文の意味と機能」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

範海翔「日本語の接続表現と中国語の連詞の類型に関する比較」新潟大学大学院現代社会文化研究科「言語の普遍性と個別性」プロジェクト『言語の普遍性と個別性』3

范喜春「日本語のNCQ型数量表現に対応する中国語の数量表現：形式と意味の観点から」日本比較文化学会『比較文化研究』102

萬清華「说“就”“才”」日本大学法学部『桜文論叢』82

千野万里子「現代中国語に見られる近世中国語の影響(3)禁止否定を中心に」杏林大学外国語学部『杏林大学外国語学部紀要』24

丸尾誠「中国語の動補構造“V回（来/去）”について」日中言語対照研究会『日中言語対照研究論集』14

森山美紀子・峯谷秀美「日中両語の依頼ストラテジーの使用と表現形式：日中合同授業の教室活動から」東海大学国際教育センター『東海大学紀要.国際教育センター』2

安本真弓「重複を表す“还”と“再”について」高千穂大学高千穂学会『高千穂論叢』47(2)

山田真一「中国語による教室談話における「つなぎことば」の機能：「語文」の授業を例に」富山大学芸術文化学部『富山大学芸術文化学部紀要』6

熊薇「サ変動詞と対応する中国語の品詞性」神戸大学国際文化学会『国際文化学』25

勇生「中国語のDui-構文について：心理言語学の視点から」立命館アジア太平洋研究センター 『Polyglossia』23

吉山青翔「中国語慣用句<形容詞“点儿”“了”>と<形容詞“了”“点儿”>の比較」四日市大学学会『四日市大学環境情報論集』15(2)

雷桂林「在现句与无定名词主语句的感知表达特征」桜美林大学孔子学院『漢語与漢語教学研究』3

李佳樑「从内在状态在状语中的表达看汉语的示证性」朝日出版社『現代中国語研究』14

李光赫・張建偉「必須条件を表す条件表現における日中対照：中国語の“（只有）p，才q”との対照を中心に」「国語学研究」刊行会『国語学研究』51

李光赫・張北林「ト条件文の日中対照実証的研究」東北大学文学会『文化』76(1・2)

李所成「日本語の受身文と中国語の受身文」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

李梦迪「汉语现象句中的“在＋处所成分”」朝日出版社『現代中国語研究』14

廖郁雯「日本語の格と中国語の介詞構造―「デ格」と“被（bèi）”構造の関係―」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

**方言**

秋谷裕幸「ジェリー・ノーマン先生の閩語研究と私」好文出版『開篇：中國語學研究』31

植屋高史「桂南平話の入声調に関する一仮説」千葉大学言語教育センター『言語文化論叢』6

于暁飛「ホジェン語への漢語浸透：1930年代のホジェン族民謡に見られる漢語の影響」日本大学法学部『桜文論叢』82

遠藤雅裕「台灣海陸客語音系與有關語音現象」中央大学『中央大学論集』33

汪高文「江西彭泽方言同音字汇」好文出版『開篇：中國語學研究』31

王振宇「湘語のアスペクト表現について」立命館アジア太平洋研究センター 『Polyglossia』22

王振宇「湘語蔡橋方言の語彙に関する記述的研究：類型論的視点から」立命館アジア太平洋研究センター『Polyglossia』23

郭沈青「陕西山阳长沟方言音系」好文出版『開篇：中國語學研究』31

加納巧「台湾華語における文末の｢～（的）說｣」奈良産業大学『奈良産業大学紀要』28

川澄哲也「張成材氏著『西寧方言詞典』所収例文の音声表記と訳注」福岡大学『福岡大学研究部論集．A，人文科学編』12(3)

工藤早恵「広西三江・六甲話の文法概要（2）」古代文字資料館『KOTONOHA』112

工藤早恵「広西三江・六甲話の文法概要（3）」古代文字資料館『KOTONOHA』120

高明潔「中国における「方言」「民族語」の使用用途に関する一考察：アンケート調査に基づいて」愛知大学国際問題研究所『愛知大学国際問題研究所紀要』139

黄力游・林翠芳「広東語と日本語の相似点及び相違点に関する一考察」立命館アジア太平洋研究センター 『Polyglossia』23

支建刚「获嘉亢村方言的异调分韵现象」好文出版『開篇：中國語學研究』31

地蔵堂貞二「《金瓶梅詞話》の呉語をめぐって‐53-57回を中心に‐」白帝社『中国語研究』54

钟江华「湖南桑植县芙蓉桥白族乡“民家腔”同音字汇」好文出版『開篇：中國語學研究』31

邹晓玲・庄初升「邵阳县白仓方言同音字汇」好文出版『開篇：中國語學研究』31

曾南逸「也谈《荔镜记》的方言归属」好文出版『開篇：中國語學研究』31

竹越美奈子「十九世紀の広東語（1）“的”」古代文字資料館『KOTONOHA』114

竹越美奈子「十九世紀の広東語（2）“個”」古代文字資料館『KOTONOHA』115

竹越美奈子「十九世紀の広東語（3）続“個”」古代文字資料館『KOTONOHA』116

竹越美奈子「十九世紀の広東語（4）Yes/no疑問文」古代文字資料館『KOTONOHA』117

竹越美奈子「十九世紀の広東語（5）“在”の変遷」古代文字資料館『KOTONOHA』118

竹越美奈子「十九世紀の広東語（6）選択疑問文のマーカー」古代文字資料館

『KOTONOHA』120

竹越美奈子「翻訳*Cantonese Primer*（10） 第十七課談工合」好文出版『開篇：中國語學研究』31

趙葵欣「《马可福音》武汉方言译本的语音系统」『Kwansei Gakuin University humanities review』16

趙葵欣「汉语方言中处置、被动同标记现象探源――以武汉方言“把”为例的分析」日本中国語学会『中国語学』259

张勇生「湖北省大冶陈贵方言的语音特点」好文出版『開篇：中國語學研究』31

陳怡君「漢語方言における指示代名詞：声母による分類とその地理的分布」金沢大学大学院人間社会環境研究（23号）編集委員会『人間社会環境研究』23

豊川和弥「粤語方言の子音に対する考察」大阪府立大学人文学会『人文学論集』30

中嶋幹起「頼惟勤先生と広東語」『トンシュエ』44

中西裕樹「海丰鹅埠客家话的畲汉口音调值不同的现象」好文出版『開篇：中國語學研究』31

馬鳳如「近40年山東農村逐漸消失的事物和詞語」山口県立大学『山口県立大学学術情報』5『山口県立大学大学院論集』13

濱田武志「湘・粤・桂の省境地域の粤語「梧州話型粤語方言」について」好文出版『開篇：中國語學研究』31

原瀬隆司「蘇州方言の2音節単語における連読変調について」大東文化大学語学教育研究所『語学教育研究論叢』29

原瀬隆司「蘇州方言語彙（4）」大東文化大学『大東文化大学紀要.人文科学』50

冯青青・项梦冰「北方方言端见母细音字的读音类型」好文出版『開篇：中國語學研究』31

増田正彦「漢語蘇州方言におけるトーン結合」開拓社『音韻研究』15

増田正彦「漢語蘇州方言におけるパターン代入規則 : 入声音節で始まる語を用いた検証」九州大学大学院人文科学研究院言語学研究室『九州大学言語学論集』33

杨文波「江西上饶铁路话音系」好文出版『開篇：中國語學研究』31

吉川雅之「香港粤語文學作品書目(二)」好文出版『開篇：中國語學研究』31

李会芳「河南济源方言中的“老AA”」好文出版『開篇：中國語學研究』31

栗华益「安徽绩溪华阳话两字组连读变调分析」好文出版『開篇：中國語學研究』31

刘斐「客家方言于桂片南康荷田话重叠式形容词研究」好文出版『開篇：中國語學研究』31

卢惠惠「江西南康客家话的表微标记“子「tsɿ42」”」好文出版『開篇：中國語學研究』31

盧尤「昆明語の使役表現――“喊”“给”を手がかりとして」白帝社『松岡榮志教授還暦記念論集　中国学芸聚華』

**教育・学習**

相原茂「忙しいビジネスマンでもできる!“相原式”中国語の独学勉強法」ダイヤモンド社『週刊ダイヤモンド』100(9)

浅野雅樹「語彙を中心とした中国語中級テキスト作成に関する研究序説：学習者にとって必要な語彙情報は何か」下関市立大学学会『下関市立大学論集』55(3)

尹景春「中国語国際化の推進施策について」早稲田商学『早稲田商学同攻会』431

稲葉明子「初級中国語授業におけるパワーポイント利用の功と罪：マルチメディアと「書くこと」をめぐって」立教大学『立教大学ランゲージセンター紀要』27

岩崎皇「中国語の音声学習について」駒澤大學総合教育研究部外国語第1・第2部門『駒澤大学外国語論集』13

岩本真理「中国語教育年表：1975年以降を中心に」大阪市立大学『人文研究』63

植村麻紀子「21世紀型スキルの養成と中国語教育―「つながる」をキーワードに」中国語教育学会『中国語教育』10

王毓雯「台湾における外国人留学生への中国語教育の現状（1）」福岡大学『福岡大學人文論叢』44(1)

王毓雯「台湾における中国語教学とその研究状況について」福岡大学『福岡大学研究部論集．A，人文科学編』12(3)

王若江「關於對外漢語語音教學理念的思考」山梨県立大学『山梨国際研究：山梨県立大学国際政策学部紀要』7

王振宇・李小捷「日本語の「ちょっと」に相当する中国語表現： “有点儿”、“一点儿”、“一下儿”の習得状況に関する一考察」立命館アジア太平洋研究センター『Polyglossia』23

郭锐「汉语虚词研究的精细化和汉语虚词数学」桜美林大学孔子学院『漢語与漢語教学研究』3

郭修靜「ウェブカメラで学ぶ中国語発音入門：効果的な自習のために、授業の発音模範として」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

郭春貴「论日本大学2外汉语课程的教学目标」広島修大学『広島修大論集』52(2)

北村よう「中国語母語話者に日本語の発音を教える場合―破裂音と母音を中心にして」中国語教育学会『中国語教育』10

曲明・増野仁・張黎「日本人大学生の中国語コミュニケーションストラテジーに関する一考察：テストの形式による使用頻度の違いを中心に」松山大学総合研究所『言語文化研究』32(1)

清原文代「ゲームもできる音声付き単語カードを無料で作る：Quizletの使い方（中国語CAI実践レポート）」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

清原文代「ハードウェア中国語電子辞書レビュー2012：カシオEX-word XD-7300とキヤノンwordtank Z900（2011~2012レビュー&リソース情報）」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

清原文代「中国語教育におけるeラーニング、デジタル教科書：あってもなくてもよいものから、あって当たり前へ」東方書店『東方』378

靳衛衛・叢琳「新、旧HSK测试成绩对比分析」関西外国語大学『関西外国語大学研究論集』95

洪潔清・藤本茂雄「千葉大学中国語教育におけるMoodleの活用」千葉大学言語教育センター『言語文化論叢』6

侯仁鋒「中国語教科書に見られる不自然な点について」県立広島大学『県立広島大学人間文化学部紀要』7

侯仁锋「试析日本汉语检定考试3级笔试试题」中国語教育学会『中国語教育』10

呉志剛「关于普通话ou、uo的发音」中国語教育学会『中国語教育』10

呉青姫「初級段階における中国語発音指導の再考：母音指導を中心とした指導方法の模索」立命館アジア太平洋研究センター『Polyglossia』22

崔春子「早期日本汉语教材中的插图研究─以《日常支那語図解》为例」神奈川大学人文学会『人文研究』178

崔春子「日本明治时期汉语教材中的连词」神奈川大学人文学会『人文研究』177

佐藤素子「汉语教学中有关新词语的观察与思考(2)关于教学中新词语的问题」創価大学文学部外国語学科中国語専攻『創大中国論集』15

澤田啓二「入門中国語教材：授業に参加しやすい練習問題の検討」天理大学言語教育研究センター『外国語教育：理論と実践』38

史有为「“对外汉语教学”三疑」朝日出版社『現代中国語研究』14

朱春躍「中国語発音教育の問題点―音声研究成果の教育への応用」中国語教育学会『中国語教育』10

任鷹「汉语学习中词语偏误问题举要：基于汉语和日语的语言类型特点」桜美林大学孔子学院『漢語与漢語教学研究』3

鈴木慶夏「中間言語の発達過程における“\*我学习汉语在大学”“\*我们七点去吧”」中国語教育学会『中国語教育』10

臧世俊「漢字教育・中国語教育の国際化と中日韓の対応：東アジアにおける漢字文化圏の再構築」解釈学会『解釈』58(5・6)

蘇紅「“把”構文の教授法」立教大学『立教大学ランゲージセンター紀要』27

高橋朋子「多言語社会ニッポン移民の言語（2）母語教育の意義と課題：学校と地域、2つの中国語教室の事例から」三元社『ことばと社会：多言語社会研究』14

竹島毅「使役表現の教え方と日本語訳について」白帝社『日本語と中国語のヴォイス』

竹中佐英子「経済学部の中国語教育に関する一考察」東洋大学経済研究会『経済論集』37(2)

竹中佐英子「中国語学習者に関する一考察（3）」明治学院大学教養研究センター『カルチュール：明治学院大学教養教育センター紀要』6(1)

立石昌広・鄧徳花「インターネットの利用による中国語教育の実践報告：中国国際放送局と結ぶ双方向中国語会話学習」2012『長野県短期大学紀要』67

田邉鉄「中国語の透明テキスト付きPDFを作る」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

田村祐之「中国語初級教科書の語彙調査：新旧HSKと比較して」姫路独協大学外国語学部『姫路独協大学外国語学部紀要』25

趙葵欣「どう教えるのが効果的か―日本人中国語学習者を対象とした実証研究」中国語教育学会『中国語教育』10

趙秀敏・今野文子・朱嘉琪「第二外国語としての中国語学習のためのブレンディッドラーニングの開発と実践」教育システム情報学会事務局『教育システム情報学会誌』29(1)

張立波「東北大学における「展開中国語」学習者の語学力・学習ニーズなどの基礎調査の結果について」東北大学高等教育開発推進センター『東北大学高等教育開発推進センター紀要』7

張璐「初級中国語における教授法の探索」福岡大学『福岡大学研究部論集.A,人文科学編』12(3)

陈文芷「再谈重读」中国語教育学会『中国語教育』10

塚本尋「LLからCALLへ：「中国語通訳演習」におけるメディア利用」杏林大学外国語学部『杏林大学外国語学部紀要』24

鄭麗芸「日本の大学における中国語教育の一考察」椙山女学園大学『椙山女学園大学研究論集人文科学篇』43

寺西光輝「第二外国語としての中国語の学習者をとりまく言語環境：コミュニケーション能力の育成と｢複言語主義｣の観点から」椙山女学園大学教育学部『椙山女学園大学教育学部紀要』5

鄧凌志「中国語「離合詞」の教授法に関する研究」立命館アジア太平洋研究センター『Polyglossia』23

董梅香「从实例分析日本学生对“起来”的使用偏误」愛知淑徳大学交流文化学部『愛知淑徳大学論集.交流文化学部篇』2

永井鉄郎「大学の中国語授業におけるコミュニカティブ・アプローチ的な活動」二松学舎大学文学部『二松学舎大学論集』55

新沼雅代「横浜国立大学における中国語履修者を対象とした意識調査」横浜国立大学大学教育総合センター『横浜国立大学大学教育総合センター紀要』2

間ふさ子・甲斐勝二・張璐・王毓雯「字幕制作を使った語学学習（中国語）の構想と実践」福岡大学『福岡大學人文論叢』43(4)

秦耕司「中国語インテンシブプログラムポリシーの構築(1)」長崎県立大学『長崎県立大学経済学部論集』45

樋口靖「領台初期の台湾語教学（1）」文教大学『文学部紀要』25(2)

氷野善寛「iTunesUによる講義の発信と受講」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

平井和之「中国語発音教育の問題点を探る」中国語教育学会『中国語教育』10

藤井玲子「声调的习得：遵循梅洛•庞蒂的身体理论」文化学園大学『文化学園大学紀要.人文・社会科学研究』20

藤田昌志「中国語時事作文について：日本語との対照から見た特徴・誤用(2)」三重大学国際交流センター『三重大学国際交流センター紀要』7

富麗・孫成志「中国における母語力テストの開発と現状」大阪大学世界言語研究センター『大阪大学世界言語研究センター論集』7

方美麗「中国語教授法をめぐって：私見と提案」東方書店『東方』382

卜雁・星見友香「異文化コミュニケーションにおける会話スタイル相違に関して：日・中の学生初対面会話スタイル比較考察（その1）」淑徳大学『淑徳大学研究紀要.総合福祉学部・コミュニティ政策学部』46

宮本大輔「初級中国語科目における実践と評価：2011年度担当科目を例とし」福岡大学言語教育研究センター『福岡大学言語教育研究センター紀要』11

村上公一「声調教育はe-learningでどう変るか」中国語教育学会『中国語教育』10

栁素子「小学校段階における中国語教育の実践―低学年（1、2年）の授業を中心に」中国語教育学会『中国語教育』10

矢野賀子・齊藤正高「「語学のバリアフリー」をめざして-音声合成をもちいた視覚障がい者むけ中国語学習システムの開発」岐阜聖徳学園大学『岐阜聖徳学園大学紀要.外国語学部編』51

山崎直樹「中国語でクローズテストを作ってみる」好文出版『漢字文献情報処理研究』13

山田忠司「無理・無駄のない授業を求めて」文教大学教育研究所『文教大学の授業』33

兪稔生「給をどこまで、どう教えるか」長崎ウエスレヤン大学『長崎ウエスレヤン大学現代社会学部紀要』10(1)

兪鳴蒙「「会」の語義特徴と用法特徴：日本語話者のための中国語教育の研究」摂南大学外国語学部「摂大人文科学」編集委員会『摂大人文科学』19

湯山トミ子・武田紀子「中国語基礎教育における“到達度テスト”の運用と効果」日本e-Learning学会『JeLA会誌』12

吉田泰謙「現代汉语肯定句与否定句不对称现象的考察：以对外汉语教学的角度为中心」関西外国語大学『研究論集』95

陸偉榮「<言語・教育>教養関係の中国語の学習について―初習者向けの授業改善の試み-」跡見学園女子大学『コミュニケーション文化』6

李真「早期入華傳教士的漢語学習観述略」近代東西言語文化接触研究会『或問』22

劉志偉「中国語の“把”構文の習得について」京都大学大学院人間・環境学研究科歴史文化社会論講座『歴史文化社会論講座紀要』9

劉乃華「朗読教学的模因理据」愛知県立大学『紀要.言語・文学編』44

藺梅「日本語母語話者の中国語の「量詞」の習得に関する一考察」流通科学大学学術研究会『流通科学大学論集．人間・社会・自然編』25(1)

林文慧「｢吗｣のない中国語疑問文の学習：英語のWh-Questionsと対照しながら」金沢学院大学『金沢学院大学紀要．文学・美術・社会学編』10

和田知久・于小薇・伊藤正晃「中国語中国関係学科における中国語教育システムの確立と教育効果の可視化にむけての取り組み」中部大学大学教育研究センター『中部大学教育研究』12